

大事な言葉に注目！「食べ物へんしんシート」をつくろう！

教材「すがたをかえる大豆」 国分牧衛 文

本単元で育成する資質・能力

コミュニケーション能力

第3学年1組 男子13名 女子15名 計28名

研究主題

対話を機能させ 考えを深める学びづくり

～ 言葉による見方・考え方を働かせ、学び合いのある授業を通して ～

1 単元観

【学習指導要領との関連】

本単元は、第3学年及び第4学年「C読むこと」の内容(1)イ「目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。」を受けて設定したものである。

【本教材の特性】

本教材の特性として大きく2つ考える。

- ①大豆の食べ方のくふうが5事例挙げられており、事例は「すがたをかえる大豆」という題名の通り、形や変化が小さい順に挙げられている。大豆の加工食品は、見ただけでは大豆からできているとは思われないものが多く、児童に意外性を与えるとともに、知ることの喜びを味わうことができる内容といえる。
 - ②「おいしく食べるくふう」と「その作り方」の説明を読み取る上で「～するくふう」「いる」「にる」など工夫や作り方について中心となる語や文が明確で、内容をとらえやすい。そのため、3年生の児童にとって「おいしく食べるくふう」について着目して読んだり、「その作り方」について着目して読んだり、目的に応じて文章を読む力を育むには有効な教材である。
- 以上の特性を生かし、目的に応じて文章を読む力を育み、その力を生かして「食べ物へんしんシート」をつくる学習活動を設定した。

2 児童観

【既習単元での実態】

本学級の児童は、これまで1学期の「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」において、「問い—答え」の関係をもとに「はじめ」「中」「終わり」のまとまりをとらえたり、中心となる語や文に気を付けながら本文を読み進めたりする学習を行ってきた。その中で、文章から「問いの文」やそれに対する「答え」をとらえることができる児童は多い。しかし、必要な情報を書き抜く際には、どこに注目して読めばいいかわからず困難さを感じてしまう児童が多い。

【国語科アンケート調査結果】

国語科アンケート項目「理由をつけて考えを伝えている。」では「よくあてはまる」という回答は37%であった。自分の意見はお互いに伝え合っているが、理由をはっきりともたずに直感的に話してしまうことがあり、理由を明確にして伝え合うことに課題があると思われる。

【対話を機能させた学びの実態】

アンケート項目「相手が言いたいことは何かを考えながら聞いている。」では「よくあてはまる」という回答は59%であった。自分の意見は相手に伝えているが、伝えたことに満足してしまい、相手がどんな意見をもっているか考えながら「聞く」ということに課題がある。

【分析】

これらのことから、本学級の児童には中心となる語や文をとらえて、目的に応じて文章を読む力を育てる学習の充実が求められる。また、友達の発言に対して必ず質問か意見を伝える活動を取り入れていき、相手がどのような意見をもっているか考えながら聞く力を育てることが求められる。

3 指導観

(1) 単元全体を通して

本単元では、特に以下の点に留意して指導を展開する。

- ①本単元では、学習の見通しと目的意識をもたせていくために、『「食べ物へんしんシート」をつくろう！』という言語活動を設定する。栄養教諭から、「食べ物についての紹介をしてほしい。」という依頼を受け、課題設定に必要な感をもたせていく。
- ②目的に応じてとらえるべき中心となる語や文が変わってくることに気付かせるために、「おいしく食べるくふう」と「その作り方」の二つの視点から文章を読み進めていく。そうすることで、同じ文章でも読む目的によってとらえる中心となる語や文が異なってくることをおさえる。
- ③本教材で学んだ読み方を生かして自分の「〇〇へんしんシート」をつくることで、目的に応じて文章を読む力の定着をはかる。まずは「大豆」を題材に「大豆へんしんシート」をつくり、その後自分で選んだ食材で「食べ物へんしんシート」をつくる。

(2) 学習に用いる言葉・表現・語彙

学習に用いる言葉

説明文 筆者 文のつくり（はじめ・中・おわり） 段落 「問い」と「答え」
つなげる言葉（接続語） 事例

着目させたい表現・語彙

つなげる言葉（いちばん分かりやすいのは 次に また さらに これらのほかに このように） くふう
作り方に関する言葉
（いる いる ひく ひたす すりつぶす かきまぜる 熱する しぼり出す むす まぜる くわえる
つぶす おく とり入れる ゆでる）

(3) 対話を機能させる学び合いに向けた手立て（聴く・つなぐ・もどす）

- 読み取った工夫や作り方について、友達の考えやその根拠を聴くことを大切にする。
- 友達の考えに対して質問したり答えたりすることで、個やグループの考えをつなぐ。
- 友達の意見を聞いて、それが本文のどこに書いてあり、どの部分のことを言っているのか確かめるために、教科書にもどす。

4 単元の目標

- 文章の内容に関心を持ち文章構成を理解しながら読もうとしたり、「すがたをかえる大豆」で見つけた中心となる語や文をもとに「食べ物へんしんシート」をつくろうとしたりする。
【国語への関心・意欲・態度】
- 目的に応じ、中心となる語や文をとらえたり、段落相互の関係を考えたりしながら、文章を読むことができる。
【読むこと（1）イ】
- 表現したり理解したりするために必要な語句を増し、また、語句には性質や役割の上で類別があることを理解できる。
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（1）イ（オ）】

5 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
イ 「記録や報告の文章、図鑑や事典などを読んで利用する言語活動」を通じた指導		
○文章の内容に関心を持ち、進んで読もうとしている。 ○「すがたをかえる大豆」で学習した「くふう」や「作り方」の読み取り方をもとに、「食べ物へんしんシート」をつくろうとしている。	○目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら文章を読んでいる。	○表現したり理解したりするために必要な語句を増し、また、語句には性質や役割の上で類別があることを理解している。

6 本校で育成したい資質・能力

	資質・能力	めざす姿
スキル	コミュニケーション能力	大豆製品の作り方の工夫や作り方について、考えを伝えたり聴いたりすることで、自分の考えを広め深めている。

7 単元計画

(1) 単元構想図

大事な言葉に注目！「食べ物へんしんシート」をつくろう！ 教材「すがたをかえる大豆」

課題発見・課題の設定（2）



- ・栄養教諭から「食べ物についての紹介をしてほしい。」と依頼を受ける。
- ・全校児童が「なるほど！」と思ってくれるように食べ物について紹介するには、どんな工夫をすればいいかな。



いろいろな姿に変わる食べ物を調べて、「食べ物へんしんシート」をつくって全校に紹介しよう。

「すがたをかえる大豆」では大豆がどのようにかわっているのかな？

情報の収集 整理・分析（7）

- ① 教材文を読み、文章全体の構成をつかむ。
- ② 「くふう」と「作り方」のそれぞれに注目して読み、読む目的によって注目すべき語や文が違うことに気付く。【本時】
- ③ 「大豆へんしんシート」を完成させる。

食べ物の本を読み、
紹介したい食べ物
を見つける。
(並行読書)

まとめ・創造・表現（2）

- ① 教材文で学んだことをもとに、自分の「食べ物へんしんシート」の下書きをする。
- ② 下書きしたものをペアやグループで推敲する。
- ③ 「食べ物へんしんシート」を完成させる。

振り返り（1）

「くふう」をまとめるとき
と「作り方」をまとめるとき
では、読み取るところが
違ってくるんだな。

料理に関する言葉を
たくさん知ることが
できたよ。

【総合的な学習の時間】
吉田大好きプロジェクト
のマップや観光資料を作
ろう！

(2) 指導計画 (全12時間)

次	時	・学習活動 資質・能力の重点	評価観点			◇評価規準 (評価方法)
			関	読	言	
第一次	1	・学習課題を設定し学習の見通しをもつ。	○			◇食べ物の変身について紹介することに興味をもち、進んで話し合いに参加しようとしている。(行動観察・ノート)
	2	・初発の感想を交流する。	○			◇本文の大体をとらえ、感想を交流している。(行動観察・ノート)
第二次	3	・文章全体の構成をつかむ。		○		◇文章全体のおおまかな内容をとらえ、文章の組み立てについて考えている。(ホワイトボード)
	4 本時 5	・「作り方」に注目して本文を読む。 コミュニケーション能力		◎	○	◇本文から大豆食品の「作り方」に当たる言葉を見つけ、「作り方」を説明している。(行動観察・ノート) ◇作り方に関係する語句を増やしている。(行動観察・ノート)
	6	・本文から読み取った「作り方」をもとに、「大豆へんしんシート」を作成する。		○		◇読み取った「作り方」を自身の「食べ物へんしんシート(仮)」にまとめている。(食べ物へんしんシート)
	7	・「工夫」に着目して本文を読む。 コミュニケーション能力		○		◇本文から大豆食品の「工夫」を読み取り、「工夫」に当たるを説明している。(行動観察・ワークシート)
	8	・本文から読み取った「工夫」をもとに、「大豆へんしんシート」を作成する。		○		◇読み取った「工夫」を自身の「食べ物へんしんシート(仮)」にまとめている。(食べ物へんしんシート)
	9	・筆者の主張をもとに段落相互の関係を読み取る。		○		◇事例を挙げる順序について、なぜこの順番で説明してあるかを考えている。(行動観察・ワークシート)
第三次	10 11	・「食べ物へんしんシート」を作成する。		○		◇自分の選んだ食材について、「食べ物へんしんシート」を作成している。(食べ物へんしんシート)
	12	・作成した「食べ物へんしんシート」を交流する。 コミュニケーション能力	○			◇お互いに「食べ物へんしんシート」を交流し、感想を伝え合っている。(行動観察・ワークシート)

8 本時のねらい

(1) 本時の目標

- ・豆腐の「作り方」に着目して読み、豆腐の作り方を短い言葉で順序立てて説明することができる。
【読むこと(1)イ】

(2) 本時の評価規準

- ・豆腐の「作り方」に当たる言葉を見つけ、豆腐の作り方を短い言葉で順序立てて説明している。

- (3) 準備物
- ・ワークシート
 - ・掲示用写真(大豆製品)
 - ・ICT機器(児童ノート提示用)
 - ・調理道具

(4) 学習の展開 (本時 4/12)

分	学 習 活 動 ○主な発問や指示 ・予想される児童の反応	☆指導上の留意点 ◆配慮を要する児童への手立て	◇評価規準 (方法) ★資質・能力
5	1 「作り方クイズ」をする。 ○この作り方でできるのはどんな食品だったかな。 1 問目「大豆をいる」 2 問目「大豆を水につける」 →「にる」 3 問目「大豆をいる」 →「こなにひく」 2 本時の学習課題の確認をする。 ○豆腐はどうやって作るのかな。	☆クイズ形式で、いり豆と煮豆ときなこの作り方の手順を確認する。 ☆クイズにして出すことで、短い言葉で作り方を説明していることに気付かせる。 ☆「食べ物へんしんシート」づくりを想起させ、自分の「へんしんシート」を完成させるために、必要な情報を見つける方法を学ぶ必要性を感じられるようにする。	
【めあて】 とうふの「作り方」をどんな言葉で説明したらいいのかな。			
10	3 豆腐の作り方について必要な情報が書いてあるところに線を引き、そこに線を引いた理由を伝え合う。 ○豆腐の作り方を説明するために必要な言葉に線を引こう。 ・5 段落に豆腐のことが書いてあるよ。 ・作り方を説明してある必要な言葉や文を探したほうがいいね。 ・「大豆を一ばん水にひたし」と作り方が書いてあるね。 ・「ひたす」は、作り方かな。	考えを深める対話 ☆教材文の全文をコピーしたものを配付し、豆腐の作り方に当たる部分を囲んだり、そこに線を引いたりすることで考えが視覚的にとらえられるようにする。 ◆言葉の意味が分からない場合には、辞書を使って調べさせる。	★コミュニケーション能力
15	4 豆腐の作り方について説明し合う。 ○豆腐の作り方を説明しよう。 ・「水にひたす」「ひたした大豆をすりつぶす」「熱する」「かきまぜる」「しぼり出す」などが作り方の説明にあるとよく分かるね。 ・「えいようだけを取り出す」も入れたよ。 ・「熱し」より「熱する」で表すと、説明が分かりやすいね。 ○「ひたす」「すりつぶす」などの言葉がどういう意味か、実際に道具を使って確かめてみよう。 ・すりつぶす道具は家でも見たことがあるよ。 ・自分でやってみたら言葉の意味がよく分かったよ。	☆全体で交流し、自分の考えと友達の考えを比較し考えさせる。 ☆豆腐はいり豆や煮豆、きなこに比べて手間がかかっていることにも気付かせる。 ☆「えいようだけを取り出す」は、作り方をまとめている「くふう」であるから、作り方の手順には入れないことに気付かせる。 ☆「へんしんシート」で説明するためには、体言止めで表したほうがよいことに気付かせる。 ◆道具などを使って実演することで、言葉でのイメージだけではなく実感を伴った理解を図る。	
〈本時でめざす子どものすがた〉 ・作り方を説明するには、料理に関する言葉に着目したらいいんだね。 ・実際に道具を使ってやってみたら作り方がよく分かったよ。			

10	<p>【まとめ】 作り方を短く説明するには、「すりつぶす」「かきまぜる」など、作り方に関係する「どうする」にあたる言葉を見つけるとよい。</p> <p>5 豆腐の作り方を短い言葉で順を追って書き表す。 ○豆腐の作り方を短い言葉で書き表そう。 ・みんなの考えをもとにしたら、自分で書けそうだな。</p>	<p>☆クイズと同じように順を追ってまとめさせる。 ☆付箋に、簡潔に書けるようにする。</p>	<p>◇豆腐の「作り方」に当たる言葉を見つけ、豆腐の作り方を短い言葉で順序立てて説明している。 (行動観察・ワークシート)</p>
5	<p>6 本時を振り返り、次時の見通しをもつ。 ○今日の学習を振り返ろう。 ・大切なことを見つけて表す方法が分かったよ。 ・「食べ物へんしんシート」づくりに生かしたいな。</p>	<p>☆本時の学習を振り返り、「食べ物へんしんシート」づくりの意欲へつなげる。</p>	

(5) 板書計画

